

社会に役立つロボット

日時：令和4年10月2日（日）10：00～12：10 場所：千葉工業大学 津田沼キャンパス2号館
講師：千葉工業大学 未来ロボット技術研究センター 西村 健志 研究員

ロボットについての講義



講師の西村先生

人とロボットの作業の
棲み分けが必要です。



開発したロボットが、福島第一原子力発電所の調査を行いました。



ロボット操作体験

どんな質問でも
答えますよ。



どの受講生もとても上手に
操作できました。

操作体験中に、ロボット全般の話からセンサーやモーターの話など、受講生の様々な質問に答えられました。



【受講生の感想】

- ・ロボットを見ただ目で判断していたところが多かったけれど、実際、家電など身近なものもロボットのような技術が使われているのだと思いました。また、災害時に使われたロボットについても分かり、ロボットの技術で私たちの生活の安全が守られていてとても重要な役割を果たしているのだと思いました。
- ・災害時だけではなく、危険な場所など様々な場所でロボットが活用されていることが分かった。また1つのパーツをとってもたくさんの種類があってとても面白かった。足の種類はどのように使い分けているのか疑問に思った。
- ・ロボットは何でもできると思っていたので、全てロボットがやれば良いと思っていたが、人の方が、効率がいいときもあることに驚いた。ロボットはただ人の形にするのではなく形状もよく考えなくてはならないところを知った。
- ・私は宇宙にとっても興味があるのですが、宇宙で活動するロボットは、足がローラーになっているものよりも四足歩行の方が良いのでしょうか。動画に出てきた二本手がある四足のロボットはとても人のようで、更に発展するのが楽しみです。
- ・災害時に人間が入れない所に入ることで、人間の体の安全を守るとともに、被災者が日常に戻るのを早めるという、人間の生活を守ることに繋がるということが分かり、とても感銘を受けた。